

● **安全で確実な締結システムです。**

テーパしまりばめの原理により、締結力は焼きばめと同等。確実でしかも安定した締結が得られます。

また、キー・押しねじを使用するこれまでの締結方法にみられたフレティング現象や、回転中心と軸心との不一致に起因する振動などのトラブルもありません。

● **設計変更への対応が容易です。**

イソメックブッシングシステムを採用することで回転比・出力などの設計変更に対応が容易です。たとえば、シャフト径の変更に対してはブッシングを取り替えるだけ。また、あるサイズのシャフトに対しさまざまなサイズのプーリーを交換することもでき、場合によってはイソメックSPプーリーをイソメックポリドライブプーリーと交換するなど、異なった種類の回転伝動機器を取りつけることもできます。

● **納期短縮・在庫削減などの効果があります。**

イソメックブッシングシステムによる設計の標準化は、在庫点数およびその調達・納期管理・在庫管理に要する工数を削減し、軸穴加工などの追加加工が不要なことも相俟って、トータルコストを削減します。

● **あらゆる回転伝動機器に適用できます。**

イソメックSPプーリー・イソメックポリドライブプーリーのほか、歯付プーリー・フラットプーリー・スプロケット・ギア・カップリングなど、あらゆる回転伝動機器のシャフトとの締結に利用できます。

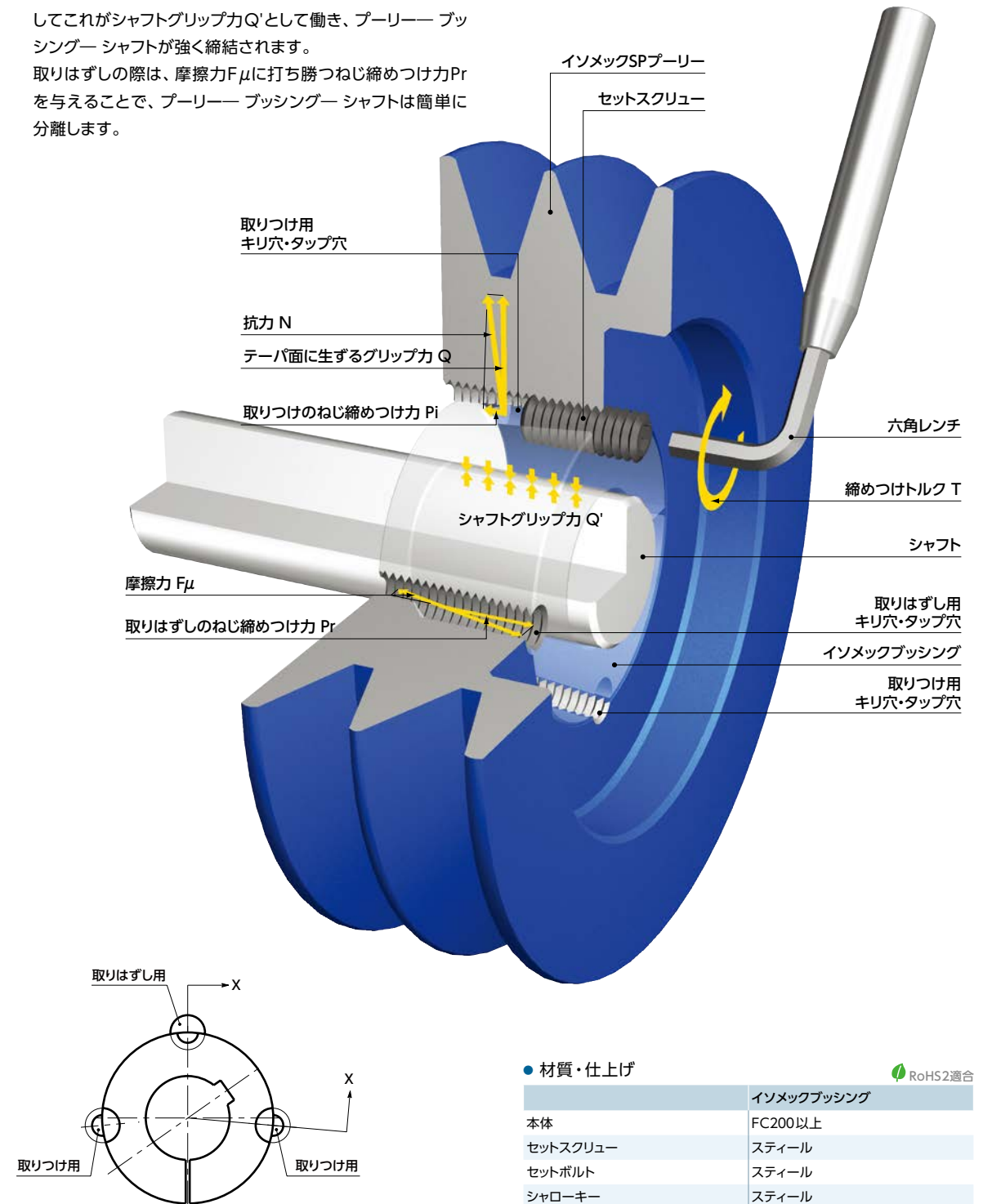
また、アダプタあるいはボルトオンハブ・ウェルドオンハブを利用することで、ブッシングシステムとして設計・製作されていない回転伝動機器にもイソメックブッシングを適用することができます。

● **14倍にもなるレンチの力**

取り付けは簡単なのに大きな締結力。その秘密は…

取り付けの際、六角レンチの締めつけトルクTは、ねじ締めつけ力Piとして働き、テーパの楔効果によりテーパ面にグリップ力Qを生じます。このとき、テーパ面に生ずるグリップ力Qはねじ締めつけ力Piの約14倍もの大きさになります。そしてこれがシャフトグリップ力Q'として働き、プーリー—ブッシング—シャフトが強く締結されます。

取りはずしの際は、摩擦力Fμに打ち勝つねじ締めつけ力Prを与えることで、プーリー—ブッシング—シャフトは簡単に分離します。



● **材質・仕上げ**



	イソメックブッシング
本体	FC200以上
セットスクリュー	スチール
セットボルト	スチール
シャローキー	スチール